
A question

nori

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

A question

【Nコード】

N3533P

【作者名】

nori

【あらすじ】

人は一人では生きていけない。

人は一人では生きていけない。

人はどうして生きているのだろうか？

生きたいから？

好きな人がいるから？

やりたいことがあるから？

「あなたはどうして生きているの？」と訪ねられて明確な理由を持つている人はこの世界に何人いるだろうか？

もし答えられたとしても

「どうしてそう思う？」と聞かれれば理由なんてものは答えられないだろう。

でも、私たちは生きている。

明確な理由も意味も価値を持たずになぜ？

人が親から生まれたときに理由なんてものはない。

ただ、生まれたという事実だけ。

それは奇跡であり、偶然であり、運命。はたまた使命かもしれない。なにひとつ知らない。

それでも人は生きる。

幸せとは限らない。おそらく多くは苦しんでいる。

その中で人は誰かとながりをもち、生きていく。

いや、なしでは生きられない。

人は一人で生きられない。

生まれたばかりの赤ん坊は一人になればいずれは…

赤ん坊でなくとも、活力あふれる10代でも生きることは出来ない。

物理的には、食料など。精神的には、ストレスなど。

あげればきりが無い。

人は必ず死んでしまう。

死という概念はいろいろとある。

心臓が止まれば、魂がなければ。

はつきりとしたものもあれば曖昧なものもある。

あなたは人間中心の考え方を知っているだろうか？

『今この世にあるものはすべて我々ヒトが見たから存在する』

まさに極限と言うべきエゴイズム。

そんなわけがないだろ、そこにあつたからあるんだ。

あなたはそう思いましたか？

私はこの考えはあながち間違いではないと考えている。

私の世界、つまり私の日常にあなたははいない。

しかし、これを読むあなたはそこにいる、あなたを知っている人も
いるだろう。

でも、私は知らない。

こんなことを言えば、怒る人もいるだろう。

でももし、あなたがなくなってしまうとしても、私の世界は変わ
らない。

私がいなくなってもあなたの世界は変わらない。

悲しいがそういうものである。

でも、知っている人は悲しみ、震え、泣いてくれる。

人はなぜ生きる？

私は答えよう。

証明するため。

いずれいなくなるであろう自分がそこにいたとのだと。

生きていたのだと証明するために。

人は一人では生きられない。

一人では生きていないのかもしれないから…

だから私たちは誰かを求め、パズルのピースの様額縁にはめていく。
証である。たった一つの絵を作るために私たちは生きているのだろ
か？

そう思えば、誰かを、今を好きになるのではないだろうか？

(後書き)

あなたはどう思いますか？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3533p/>

A question

2010年12月7日08時11分発行